



長くかشيこい資産形成を、
すべての人へ。

2020 一億人の投信大賞

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

「一億人の投信大賞」選定委員会よりご挨拶申し上げます。

2021年3月20日、「一億人の投信大賞2020」の選定にて、入賞ファンドが決定いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

本投信大賞についての詳細は「一億人の投信大賞」ウェブサイト (<http://lokutoshin.net/>) を合わせてご参照いただければ幸いです。

謹白

「一億人の投信大賞」選定委員会

高橋 忠郎 (パワーソリューションズ 取締役)

竹川 美奈子 (LIFE MAP 合同会社 代表)

島田 知保 (イボットソン・アソシエイツ・ジャパン

月刊『投資信託事情』発行人・編集長)

※当選定委員会は個人の立場で投資信託による資産形成を啓蒙するために有志が集まった非営利のアワードです。ウェブサイトおよびロゴの製作はパワーソリューションズ、選定のためのデータはイボットソン・アソシエイツ・ジャパンの好意により無料で提供されております。賞に関して広告費・ロゴ使用料の受領、協賛セミナーのお願いなどは一切していません。

<「一億人の投信大賞」とは>

「一億人の投信大賞」は、「普通の人が普通に長期投資で資産形成をする」ために使えそうな、より良い投信探しから始まりました。

きっかけは2013年の夏。2014年からNISA制度が始まるので、メディアや金融機関では「NISA情報」が飛び交っていました。しかし、投資信託の主流は富裕な高齢者向けの毎月決算型や、流行のテーマや投資先の新商品で、資産形成層が5年先を見据えて商品を選ぶのが困難な状況でした。長期で投資をしようと思っても……5年経つ前に繰上償還されてしまうかもしれない。これでは普通の人が資産形成をしたくても、どんな投信を選べばよいかわかりません。そこで、自分たちで「普通の人が

普通に長期投資で資産形成をするため」という視点で良い投信を徹底的に探してみよう！ と企画したのが「一億人の投信大賞」です。

このファンド大賞は 2013 から始まり、今回の 2020 で 8 回目を迎えました。この間、「顧客本意の業務運営」の取り組みが金融機関で進み、2018 年 1 月からはつみたて NISA 制度も始まりました。まだ投資に取り組んでいない人に向けて、「資産形成ツール」としての投資信託の良さをより広く発信する環境が整ってきました。一方で、低コストのパッシブ投資万能論ばかりが声高に説かれることには、少し違和感があります。投資とは、人それぞれのニーズや価値観、生き方を反映して取り組める、もっと自由なものだと考えているからです。

このファンド大賞には、よいアクティブ投信をみつけないという思いもこめられています。あえてパッシブ投信と区別せずにスクリーニングを行っているのもそのためです。短期で値上がりする、大きく儲ける、という投機的な投資は念頭にありません。預貯金だけでなく、株式や債券に少しずつお金を振り向けて、時間をかけて資産を形成しようと思う人に、参考となるような情報を提供したいと思っています。資産形成のための投資信託啓蒙の一助となれば幸甚です。

お問い合わせ先：いずれの連絡先でもご対応申し上げます。

shimada@ibbotson.co.jp (島田)

t-takahashi@powersolutions.co.jp (高橋)

info@lifemapllc.com (竹川)

「一億人の投信大賞」は個人の立場で投資信託による資産形成を啓蒙するために、非営利の任意団体である「一億人の投信大賞選定委員会」がデータをもとに選定した投信大賞です。

「一億人の投信大賞 2020」は、過去の情報にもとづくものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、掲載している情報は参考情報として提示するものであり正確性・完全性を保証するものではありません。

<「一億人の投信大賞」選定について>

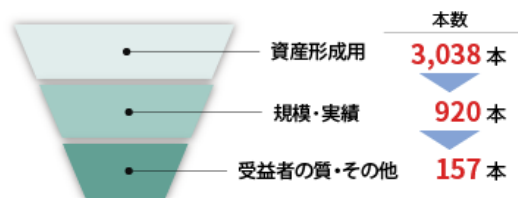
資産形成においてにおいてコア資産として活用するのに適した、スタンダードな資産クラスの投資信託を選定します。また、資金がコンスタントに流入していることを重視します。

○ 対象ファンドの絞り込みは以下の基準で行います。

- ・前年 12 月末時点
- ・ETF を除外
- ・SMA・ラップ専用を除外
- ・DC 専用を除外
- ・決算回数：年 12 回、6 回、4 回を除外
- ・基準月末純資産 30 億円未満を除外
- ・運用実績 3 年未満のものを除外
- ・過去 36 か月のうち資金純減月数 13 か月以上のものを除外
- ・その他資産などと、ブルベア型など短期投資向けを除外
- ・投資テーマ、投資地域、対象通貨（日本円以外）など限定されるものを除外

2020年12月末時点 公募株式投信**5,679本**

運用成果の評価以前に157本まで絞りこんでいます。



今回は **5,679 本** の追加型株式投信から **157 本** が対象ファンドとなりました。

運営委員会としては、この 157 本の対象ファンドすべてを称えたいと思います。

※本来は 5 年、10 年と長い期間で選定したいのですが、現状では候補となる投信の数の問題があり、また、投資家の視点に立った商品開発も進んでいるので、3 年としております。特にインデックス投信では後発の低コストの商品が出てきておりますが、トラックレコードが 3 年以上のものを対象としています。

※資金純増の理由として確定拠出年金向けにも販売しているケースがあります。長期投資家にとって、この安定的な資金流入が見込まれる投信は信頼性が高いと言えます。現在対象外となっている DC 専用投信も、公募にも開放していただければ長期投資家にとって良い投資対象となると思います。

○ 優秀ファンドは以下の各項目についての順位を付与し、その合計点によって選定されます。

- ・アクティブ投信は対分類ベンチマーク超過リターンが高いもの
(各月の分類ベンチマークと比較した勝率)
- ・パッシブ投信はトラッキング・エラーが小さいもの
- ・シャープレシオが高いもの
- ・資金流入の標準偏差が小さいもの
- 同点の場合は、アクティブは 3 年のリターンが高い順、
パッシブはトラッキング・エラーが小さい順、
アクティブとパッシブは 3 年のリターンで順序を決める
- ・アロケーション型はシャープレシオが高いもの
- 同点の場合は 3 年のリターンで順序を決める

※ 外国株式（円ヘッジ）およびアロケーション型のリスクコントロール型、TAA 型については、ノミネット投信の掲載のみとし、順位付けは行っておりません。

～ すべてのノミネートされた投資信託の健闘を称えて ～ 一億人の投信大賞2020 全ノミネート投資信託 一覧

※アロケーション型については、各資産の運用がパッシブ運用であってもパッシブ運用のフラグは付与しておりません。

総合順位	運用会社	つみたてNISA対象	パッシブ	ファンド名
国内株式				
1	野村AM	○	◎	野村つみたて日本株投信
2	三菱UFJ国際投信	○	◎	つみたて日本株式(日経平均)
3	東京海上AM	○	◎	東京海上・日経225インデックスファンド
4	明治安田AM			明治安田女性活躍推進ファンド
5	コモンズ投信	○		コモンズ30ファンド
6	三菱UFJ国際投信			三菱UFJ バリュアー オープン
7	大和AM	○	◎	iFree 日経225インデックス
8	三井住友DS	○		大和住銀DC国内株式ファンド
9	朝日ライフAM			朝日ライフ SRI 社会貢献ファンド《あすのはね》
10	ステート・S		◎	ステート・ストリート日本株式インデックス・オープン
11	三菱UFJ国際投信	○	◎	eMAXIS Slim 国内株式(TOPIX)
12	ニッセイAM	○	◎	<購入・換金手数料なし>ニッセイ日経平均インデックスファンド
13	日興AM	○		年金積立 Jグロース(DC Jグロース)
14	SOMPO			損保ジャパン・グリーン・オープン《ぶなの森》
15	AM-One			企業価値成長小型株ファンド《眼力(ガンリキ)》
16	三井住友DS	○	◎	三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド
17	しんきんAM			しんきん好配当利回り株ファンド
18	鎌倉投信	○		結い 2101
19	東京海上AM			東京海上・ジャパン・オーナーズ株式オープン
20	ニッセイAM	○	◎	<購入・換金手数料なし>ニッセイTOPIXインデックスファンド
21	AM-One	○	◎	たわらノーロード 日経225
22	AM-One		◎	DIAM国内株式パッシブ・ファンド
外国株式				
1	フィデリティ投信			フィデリティ・グローバル・ファンド
2	SBI AM	○	◎	SBI・全世界株式インデックス・ファンド《雪だるま(全世界株式)》
3	ユニオン投信			ユニオンファンド
4	セゾン投信	○		セゾン資産形成の達人ファンド
5	楽天投信	○	◎	楽天・全世界株式インデックス・ファンド
6	SBI AM	○	◎	EXE-i グローバル中小型株式ファンド
7	三菱UFJ国際投信			モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジなし)
8	AM-One			グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)《未来の世界》
9	ピクテ投信			ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(1年決算型)
外国株式(除く日本)				
1	日興AM			年金積立 インターナショナル・グロース・ファンド《DC Iグロース》
2	インベスコ		◎	インベスコ MSCIコクサイ・インデックス・ファンド
3	大和AM	○	◎	iFree 外国株式インデックス(為替ヘッジなし)
4	三菱UFJ国際投信	○	◎	eMAXIS 全世界株式インデックス
5	りそなAM	○	◎	Smart-i 先進国株式インデックス
6	野村AM	○	◎	野村つみたて外国株投信
7	三菱UFJ国際投信	○	◎	eMAXIS Slim 先進国株式インデックス
8	三菱UFJ国際投信	○	◎	つみたて先進国株式
9	ニッセイAM	○	◎	<購入・換金手数料なし>ニッセイ外国株式インデックスファンド
10	三井住友DS	○	◎	三井住友・DCつみたてNISA・全海外株式インデックスファンド
11	東京海上AM	○	◎	東京海上セレクション・外国株式インデックス
12	AM-One	○	◎	たわらノーロード 先進国株式
13	野村AM	○	◎	野村インデックスファンド・外国株式《Funds-i外国株式》
14	SBI AM		◎	EXE-i 先進国株式ファンド
15	AM-One		◎	DIAM外国株式パッシブ・ファンド
外国株式(円ヘッジ)				
1	野村AM			野村未来トレンド発見ファンド Aコース(為替ヘッジあり)《先見の明》
2	ステート・S		◎	ステート・ストリート先進国株式インデックス・オープン(為替ヘッジあり)
3	野村AM	○	◎	野村インデックスファンド・外国株式・為替ヘッジ型《Funds-i 外国株式・為替ヘッジ》
4	AM-One	○	◎	たわらノーロード 先進国株式<為替ヘッジあり>
5	三菱UFJ国際投信			モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジあり)
6	ピクテ投信			ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(1年決算型)円コース《グロイン・マイルド1年》

総合 順位	運用会社	つみたて NISA対象	パッシブ	ファンド名
新興国株式				
1	三菱UFJ国際投信			エマーシング株式オープン
2	SBI AM	○	◎	SBI・新興国株式インデックス・ファンド《雪だるま(新興国株式)》
3	シュローダー			シュローダー・エマーシング株式ファンド(1年決算型)
4	SBI AM		◎	EXE-i 新興国株式ファンド
5	三井住友DS	○	◎	三井住友・DC新興国株式インデックスファンド
6	三菱UFJ国際投信	○	◎	つみたて新興国株式
7	日興AM		◎	インデックスファンド海外新興国(エマーシング)株式(DCインデックス海外新興国株式)
8	三井住友トラスト	○	◎	SMT 新興国株式インデックス・オープン
9	三菱UFJ国際投信	○	◎	eMAXIS Slim 新興国株式インデックス
10	AM-One	○	◎	たわらノーロード 新興国株式
11	大和AM	○	◎	iFree 新興国株式インデックス
国内債券				
1	明治安田AM			明治安田日本債券ファンド《ホワイト ウィング》
2	AM-One		◎	たわらノーロード 国内債券
3	三菱UFJ国際投信		◎	eMAXIS Slim 国内債券インデックス
4	三井住友DS		◎	三井住友・日本債券インデックス・ファンド
5	ニッセイAM		◎	<購入・換金手数料なし>ニッセイ国内債券インデックスファンド
6	AM-One		◎	DIAM国内債券パッシブ・ファンド
7	日興AM		◎	インデックスファンド日本債券(1年決算型)《DC インデックス日本債券》
8	三井住友トラスト		◎	SMT 国内債券インデックス・オープン
9	AM-One		◎	日本債券ファンド
外国債券				
1	AM-One		◎	たわらノーロード 先進国債券
2	AM-One			グローバル・ボンド・ポート(Dコース)
3	三井住友トラスト		◎	SMT グローバル債券インデックス・オープン
4	三菱UFJ国際投信			三菱UFJ 海外債券オープン
5	三井住友DS		◎	三井住友・DC外国債券インデックスファンド
6	三菱UFJ国際投信		◎	eMAXIS Slim 先進国債券インデックス
7	ニッセイAM		◎	<購入・換金手数料なし>ニッセイ外国債券インデックスファンド
8	三菱UFJ国際投信		◎	三菱UFJ 世界国債インデックスファンド(年1回決算型)
9	AM-One		◎	DIAM外国債券パッシブ・ファンド
外国債券(円ヘッジ、部分ヘッジ)				
1	AM-One			グローバル・ボンド・ポート(Cコース)
2	三井住友トラスト		◎	SMT グローバル債券インデックス・オープン(為替ヘッジあり)
3	AM-One		◎	たわらノーロード 先進国債券<為替ヘッジあり>
4	ステート・S		◎	ステート・ストリート先進国債券インデックス・オープン(為替ヘッジあり)
新興国債券				
1	大和AM		◎	iFree 新興国債券インデックス
2	三菱UFJ国際投信			エマーシング・ソブリン・オープン(1年決算型)
3	日興AM		◎	インデックスファンド海外新興国(エマーシング)債券(DCインデックス海外新興国債券)
4	三井住友トラスト		◎	SMT 新興国債券インデックス・オープン
国内REIT				
1	三井住友トラスト			Jリートアクティブファンド(1年決算型)
2	三井住友DS		◎	三井住友・DC日本リートインデックスファンド
3	りそなAM		◎	Smart-i Jリートインデックス
4	三井住友トラスト		◎	SMT J-REITインデックス・オープン
5	AM-One		◎	たわらノーロード 国内リート
先進国REIT				
1	三井住友DS		◎	三井住友・DC外国リートインデックスファンド
2	ニッセイAM		◎	<購入・換金手数料なし>ニッセイグローバルリートインデックスファンド
3	AM-One		◎	たわらノーロード 先進国リート
4	三井住友トラスト		◎	SMT グローバルREITインデックス・オープン
5	三菱UFJ国際投信			ワールド・リート・オープン(1年決算型)

総合順位	運用会社	つみたてNISA対象	パッシブ	ファンド名
アロケーション・安定型				
1	AM-One			たわらノーロード スマートグローバルバランス(安定型)
2	りそなAM			りそなラップ型ファンド(安定型)《R246(安定型)》
3	大和AM	○		ダイワ・ライフ・バランス30
4	三井住友DS			三井住友・資産最適化ファンド(1安定重視型)
5	三井住友DS	○		三井住友・DC年金バランス30(債券重点)《マイパッケージ30》
6	日興AM			年金積立 アセット・ナビゲーション・ファンド (株式20)《DC Aナビ20》
7	三菱UFJ国際投信			三菱UFJ ライフセレクトファンド(安定型)
8	SOMPO			ハッピーエイジング・ファンド:ハッピーエイジング60
9	三菱UFJ国際投信			スマート・クオリティ・オープン(安定成長型)(1年決算型)《スマラップN》
10	SOMPO			ハッピーエイジング・ファンド:ハッピーエイジング50
11	東京海上AM			東京海上・円資産バランスファンド(年1回決算型)《円奏会(年1回決算型)》
アロケーション・やや安定型				
1	AM-One	○		たわらノーロード バランス(標準型)
2	AM-One			たわらノーロード スマートグローバルバランス(安定成長型)
3	大和AM	○		ダイワ・ライフ・バランス50
4	ニッセイAM	○		DCニッセイワールドセレクトファンド(標準型)
5	三井住友DS	○		三井住友・DC年金バランス50(標準型)《マイパッケージ50》
6	日興AM			年金積立 グローバル・ラップ・バランス (成長型)《DC グローバル・ラップ・バランス (成長型)》
7	日興AM			年金積立 アセット・ナビゲーション・ファンド (株式40)《DC Aナビ40》
8	三井住友DS			三井住友・ライフビュー・バランスファンド50(標準型)
9	野村AM			のむラップ・ファンド(やや保守型)
10	三菱UFJ国際投信			三菱UFJ ライフセレクトファンド(安定成長型)
11	野村AM			のむラップ・ファンド (保守型)
12	りそなAM			りそなラップ型ファンド(安定成長型)《R246(安定成長型)》
13	SOMPO	○		ハッピーエイジング・ファンド:ハッピーエイジング40
アロケーション・標準型				
1	日興AM			財産3分法ファンド (不動産・債券・株式) 資産成長型《財産3分法-資産成長型》
2	JP投信	○		JP4資産均等バランス
3	ニッセイAM	○		<購入・換金手数料なし>ニッセイ・インデックスバランスファンド(4資産均等型)
4	セゾン投信	○		セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド
5	三菱UFJ国際投信	○		つみたて4資産均等バランス
6	野村AM	○		野村インデックスファンド・内外7資産バランス・為替ヘッジ型《Funds-i 内外7資産バランス・為替ヘッジ型》
7	三菱UFJ国際投信	○		eMAXIS バランス(4資産均等型)
8	大和AM	○		ダイワ・ライフ・バランス70
9	三井住友DS			三井住友・資産最適化ファンド(3バランス型)
10	三井住友DS	○		三井住友・DC年金バランス70(株式重点)《マイパッケージ70》
11	三井住友DS			三井住友・ライフビュー・バランスファンド70(積極型)
12	野村AM			のむラップ・ファンド (普通型)
13	日興AM			年金積立 アセット・ナビゲーション・ファンド (株式60)《DC Aナビ60》
アロケーション・やや積極型				
1	AM-One	○		たわらノーロード バランス(積極型)
2	AM-One	○		たわらノーロード バランス(8資産均等型)
3	野村AM	○		野村6資産均等バランス
4	りそなAM	○		つみたてバランスファンド
5	三井住友トラスト	○		世界経済インデックスファンド
6	アストマックス			LOSA長期保有型国際分散インデックスファンド《LOSA 投資の王道》
7	野村AM	○		のむラップ・ファンド (積極型)
8	三菱UFJ国際投信	○		eMAXIS Slim バランス(8資産均等型)
9	三菱UFJ国際投信	○		つみたて8資産均等バランス
10	三菱UFJ国際投信	○		eMAXIS 最適化バランス(マイミッドフィルダー)《マイミッドフィルダー》
11	野村AM			のむラップ・ファンド(やや積極型)
12	三菱UFJ国際投信	○		eMAXIS バランス(8資産均等型)
13	三菱UFJ国際投信			三菱UFJ ライフセレクトファンド(成長型)
14	大和AM	○		iFree 8資産バランス
15	GCI AM			GCIエンダウメントファンド(成長型)
16	SOMPO	○		ハッピーエイジング・ファンド:ハッピーエイジング30
アロケーション・積極型				
1	AM-One			たわらノーロード スマートグローバルバランス(積極型)
2	三井住友トラスト	○		SMT 世界経済インデックス・オープン(株式シフト型)
3	三菱UFJ国際投信	○		eMAXIS 最適化バランス(マイストライカー)《マイストライカー》
4	りそなAM			りそなラップ型ファンド(成長型)《R246(成長型)》
5	SOMPO	○		ハッピーエイジング・ファンド:ハッピーエイジング20

※ 対象ファンドとしてスクリーニングで残ったノミネート投信ですが、資産配分が変動する等のため順位付け評価外としました(順不同)

運用会社	ファンド分類	ファンド名
アライアンス・B	ターゲットイヤー型	アライアンス・バーンスタイン・財産設計 2030
ブラックロック	ターゲットイヤー型	ブラックロックLifePathファンド2035
ステート・S	TAA型	AMC/ステート・ストリート・リスクバジェット型/バランス・オープン(ステイブル)
ビクテ投信	TAA型	ビクテ・マルチアセット・アロケーション・ファンド(クアトロ)
野村AM	TAA型	野村世界6資産分散投信(配分変更コース)
中銀AM	TAA型	先進国資産配分コントロールファンド<安定型>(コア安定)
AM-One	リスクコントロール型	投資のソムリエ
日興AM	リスクコントロール型	フィン・ブレンド(資産成長型)
日興AM	リスクコントロール型	スマート・ファイブ(1年決算型)
スカイオーシャン	リスクコントロール型	ブレンドシックス

(参考) ノミネート外でしたが(投資地域・通貨、テーマなどの理由です)、他の条件をクリアしていた投資信託は以下となります

運用会社	つみたて NISA	ファンド分類	ファンド名
アライアンス・B		北米株式	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース(為替ヘッジなし)
フィデリティ投信	○	北米株式	フィデリティ・米国優良株・ファンド
三菱UFJ国際投信		北米株式	三菱UFJ NASDAQオープン Bコース(為替ヘッジなし)
三井住友DS		北米株式	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)(NYドリーム)
三井住友DS		北米株式	三井住友・NYダウ・ジョーンズ指数オープン(為替ヘッジなし)
ゴールドマン・S		北米株式	GS米国成長株集中投資ファンド 年2回決算コース
大和AM		北米株式	iFree NYダウ・インデックス
野村AM		北米株式	野村インデックスファンド・米国株式配当貴族(Funds-i 米株配当貴族)
AM-One		北米株式	たわらノーロード NYダウ
三菱UFJ国際投信	○	北米株式	NYダウ・インデックスファンド(為替ヘッジなし)
農中全共AM		北米株式	農林中金<パートナーズ>長期厳選投資 おおぶね
大和AM	○	北米株式	iFree S&P500インデックス
楽天投信	○	北米株式	楽天・全米株式インデックス・ファンド
農中全共AM	○	北米株式	農林中金<パートナーズ>つみたてNISA米国株式 S&P500
アライアンス・B		北米株式	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Aコース(為替ヘッジあり)
三井住友DS		北米株式	三井住友・NYダウ・ジョーンズ指数オープン(為替ヘッジあり)
野村AM		北米株式	野村インデックスファンド・米国株式配当貴族・為替ヘッジ型(Funds-i米株配当貴族H型)
HSBC投信		インド株式	HSBC インド・インフラ株式オープン
フィデリティ投信		アジア株式	フィデリティ・アジア株・ファンド
ビクテ投信		株式セクター/テーマ	ビクテ・バイオ医薬品ファンド(1年決算型)為替ヘッジなしコース
ニッセイAM		株式セクター/テーマ	ニッセイ・ワールドスポーツ・ファンド・メダリスト Bコース(為替ヘッジなし)
日興AM		株式セクター/テーマ	グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)
三井住友トラスト		株式セクター/テーマ	次世代通信関連 世界株式戦略ファンド
三菱UFJ国際投信		株式セクター/テーマ	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)
日興AM		株式セクター/テーマ	グローバル・フィンテック株式ファンド(為替ヘッジあり)
三菱UFJ国際投信		株式セクター/テーマ	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド(為替ヘッジあり)
日興AM		株式セクター/テーマ	グローバル・フィンテック株式ファンド(為替ヘッジあり・年2回決算型)
三菱UFJ国際投信		株式セクター/テーマ	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジあり)
ゴールドマン・S		株式セクター/テーマ	netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース(為替ヘッジなし)
ゴールドマン・S		株式セクター/テーマ	netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース(為替ヘッジあり)
ステート・ストリート		外国債券(北米)	ステート・ストリート米国社債インデックス・オープン(為替ヘッジあり)
野村AM		国内株式(地域/セクター)	京都・滋賀インデックス ファンド
三井住友DS		国内株式(地域/セクター)	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド
大和AM		国内株式(地域/セクター)	北海道未来の夢創生ファンド
ビクテ投信		コモディティ	ビクテ・ゴールド(為替ヘッジあり)
ステート・ストリート		コモディティ	ステート・ストリート・ゴールドファンド(為替ヘッジあり)
三菱UFJ国際投信		コモディティ	三菱UFJ 純金ファンド
AM-One		コモディティ	DIAMコモディティバッシュ・ファンド
ブラックロック		コモディティ	iシェアーズ ゴールドインデックス・ファンド(為替ヘッジなし)
日興AM		コモディティ	ゴールド・ファンド(為替ヘッジなし)
三井住友DS		外国REIT(特定地域)	Jリート・アジアミックス・オープン(資産成長型)
大和AM		外国REIT(米国)	ダイワ・US-REIT・オープン(年1回決算型)為替ヘッジなし
大和AM		その他資産分散型	ダイワ米国リート・プラス(年2回決算型)為替ヘッジなし